

大體以上ノ様ナ形態ヲ呈シテキルガ、之ハ *Trifolium* = 屬スベキ植物デアリナガラ、ソノ外觀ハ如何ニモ異屬 *Medicago* ノモノラシイ姿ヲシテキル變り者デアル。

コノ者ハ勿論、近來ノ舶來植物ニ違ヒナイガ、試ニ手近カナ書物デ當タツテミタコロコデハ大體 *Trifolium minus* SMITH = 該當スルモノノ様デアル。*T. minus* ハ歐洲ノ原産デ、英國邊デ Lesser Clover トカ或ハ Lesser Trefoil トカ言ハレテキルモノデアルガ、我國ヘハ如何ナル經過ヲ辿ツテ入り來ツタモノカハ不明デアル。尙此者ニハ未ダ和名ガ無い様デアルカラ、新ニこめつぶつめくさト呼ブ事ニシタ。ソレハ此草ガこめつぶらまどやしニヨク似テキル上ニ其花ガ米粒ノ様ニ細小デアルト云フ譯カラデアル。(檜山庫三)

○ *Calamagrostis deschampsoides* var. *hayachinensis* OHWI

昨年ノ夏、信州輕井澤ニ遊ンダ折、淺間山ノ小淺間ヘ登山、ひなのがりやすノ一株ヲ携ヘ歸ヘツタガ、コノ者ハ再檢ノ結果前記植物ニ似テ非ナ *Calamagrostis deschampsoides* TRINUS var. *hayachinensis* OHWI デアル事ヲ知ツタ。信州ハ本品ノ新産地カモ知レナイ。

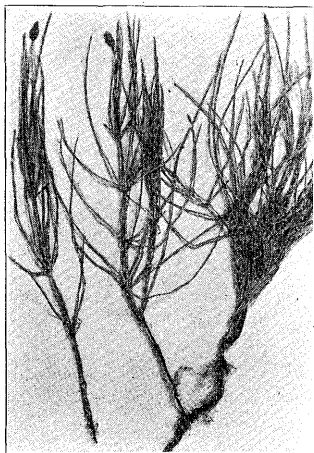
(檜山庫三)

○みもちすぎな

甲斐河口湖附近ニ一種ノすぎなヲ産スル。ソノ一般ト異ナルトコロハ、謂ユルすぎなト稱スル裸莖ノ頂端ニ果穂ヲ生ズル點ニアルガ、此者ニ就テハ既ニ牧野博士ガ本誌六卷四號(昭和四年)ニ述ベラレ『多分唯偶發的ノモノデアラウト想像』サレテキル。

マタ小泉博士ハ其著 *Florae symbolae Orientali-Asiaticae* (1930) p. 12 ニ於テ *Equisetum arvense* L. var. *campestre* SCHULTZ ナルモノノ吾國ニ産スル事ヲ記サレテキルガ、之ハ記文ニヨルト正シク前記ノすぎなデアル。カカル異常ノすぎなヲ變種トシテ取扱フ事ノ當否ハ別トシテ、兎ニ角學名ノ附ケラレテキル事ダケハ明カナナツタ。小生ハ此者ノ和名ノ有無ハ知ラヌガ、若シ無カツタラ、前記牧野博士ノ見出ニ使ハレタ『實持すぎな』ヲソクママ和名トシタラ頗ル妙ヲ得テキルト思フ。尙コレ迄ニ產地トシテ知レテキル處ハ、豊後、紀伊、近江、甲斐、武蔵、下野デアル。

(檜山庫三)



Equisetum arvense L. var. *campestre* SCHULTZ.

みもちすぎな (中村守一氏撮影)

○いたちしだノ畸形

寫眞ノ示ス如ク葉ノ立派ニ二岐シタいたちしだ (*Polystichum varium* PRESL) ノ標品ヲ一昨年ノ十一月ニ相模和田(佐藤達夫氏ガ武州恩方村デ得タ標本ガ科學博物館ニモアルガ) デ得タ。葉ノ分岐現象ハ何モ